

腹部血管造影を受ける患者さんへ



患者名	様	主治医	担当看護師			
経過	入院日(治療前)		治療後	治療後1日目	治療後2日目から	退院予定
日付	/			/	/	/
患者の達成目標	・ 治療について理解し同意している		・ 穿刺部からの出血がない ・ 安静を守ることができる ・ 体温、脈拍、血圧が安定している	・ 合併症(腹痛、発熱)がない ・ 安静解除できる	・ 合併症(腹痛、発熱、嘔吐)がない	・ 今後の方針が決定する
治療処置	・ 足の付け根の毛を剃り、足の甲にマジックで印をつけます ・ 術衣に着替えます ・ 左手に点滴をします ・ ストレッチャーに移り、1階血管造影室へ移動します		・ 穿刺した所に止血ベルトを巻きます ・ 6時間後以降にベルトをゆるめます ・ 治療終了後2時間までは、30分毎に血圧を測ります その後2時間は60分毎に血圧を測ります	・ 朝、医師が穿刺した部位を確認します 	・ 穿刺した場所にかさぶたができていれば、絆創膏を剥がします 	
検査				・ 採血があります		
薬剤	・ 普段使っている飲み薬、塗り薬、貼り薬を確認します(病院で同じものをすぐに用意できない場合があります) ・ 血がさらさらになるお薬を飲んでいる場合は、説明します ・ 昼食後薬は原則休薬になります ・ 朝・夕食は飲むように指示があった薬だけを飲みます		・ 飲むように指示があった薬だけを飲みます ・ 点滴が翌朝まで続きます	・ 休薬指示のないお薬以外はいつも通り飲んでください		
食事	・ 昼食から絶食です		・ 治療終了後から寝たまま水分を摂ることができます ・ 夕食から、安静の間はおにぎりを提供します	・ 昼食から通常食がです 		
排泄	・ 治療後は翌朝まで寝たままになるため、尿管を入れます ・ オムツを着用します		・ 便意がある時はナースコールでお知らせください(寝たまま使用できる差込み便器を使います)	・ 医師の診察後、尿管を抜きます	・ 特に制限はありません	
安静活動	・ 特に制限はありません		・ 翌朝までベッド上安静です ・ 起き上がることはできません ・ 穿刺した側の足は、翌朝まで曲げ伸ばしできません(反対側の足は、治療4時間後から曲げ伸ばしできます) ・ 6時間後から上体を30°までヘッドアップできます	・ 医師の診察後、病院内であれば制限ありません	・ 病院内であれば制限ありません	
清潔	・ シャワー浴できる方は午前中の早い時間にシャワー浴してください(順番に声掛けします)			・ 体拭き用のタオルをお渡しします	・ 穿刺した場所に問題がなければシャワー浴できます	
患者家族への説明	・ 治療後、寝た状態で水分が取れるよう、曲がるストローまたは薬のみをご用意ください ・ 医師が治療について説明します ・ 同意書が必要です ・ 眼鏡、コンタクト、入歯、指輪などの金属類や湿布類は外してください 		・ 止血をしている足のガーゼやテープを剥がさないようにしてください ・ 吐き気、腹痛、気分不良などがありましたら看護師にお知らせください☒ ・ 痛みが強い時は痛み止めを使います	・ 痛みや吐き気、熱があるときはお知らせください ・ 症状を和らげる薬を使うことができます 		

※ この予定表はあくまでもおおよその目安です。個々の身体能力、体調等により経過は様々です。

※ ご不明な点はお気軽にスタッフにおたずねください。

2026年1月 作成